

クルは、時置や四季をわたすに伝えてくれます。

暮らしと共に、沖縄の伝統や冠婚葬祭に寄り添い、語らないがその偉大な重み。自然が文化や芸能を育て、文化と芸能も人を育てながら役割を静かにこなす植物たち。

花や緑は見るだけで潤いと安らぎを与えてくれたり、それが活力となる人もいれば、愛する人を思い出す方もいます。

料理の色彩として、また葉草、香料、防虫効果等、五感を楽しませ、丁寧に毎日を重ねる緑。そして姿や形を変えても、私たちを支えてくれます。

私の大事な三線もどこかの誰かが育ててくれた黒木から作られました。必要とされる場所で活躍する木も人も大切にしたいと考えています。これからはどんな小さな緑にも心を込めて感謝します。

那覇市育英会に100万円を寄付

富士開発

富士開発（小尾一社長＝写真左から2人目）は13日、那覇市育英会に100万円を寄付した。市役所で贈呈式が開かれ、城間幹子市長（代理・渡慶次克彦教育長＝同3人目）から同社に



感謝状が贈られた。

贈呈式で渡慶次教育長は「寄付に感謝する。大切に活用したい」と述べた。

熊本復興支援100万円寄付

兵庫のエイサー団体

兵庫県尼崎市で活躍するエイサー団体「琉鼓會」（比嘉智樹会長）がこのほど、熊本県大阪事務所を訪れ、エイサーを通して集めた義援金100万円を、熊本地震で被災した熊本県に寄



付した。義援金は、比嘉会長＝写真後列左＝から、熊本県大阪事務所の吉永明彦所長＝同前列左から2人目＝に手渡された。

交通遺児を支援5万6千円寄付

英語教師のポールさん

昭和薬大付属中・高校の英語教師（ALT）、ポール・ヴァーミレーンさん＝写真＝が10月28日、県交通遺児育成会（理事長・富田詢一琉球新報社社長）に5万

したチャリティーミュージックフェスタの売り上げの一部。那覇市の育成会事務局を訪れたポールさんは「わ



ずかですが、子どもたちのために役立てて

ぎょうのメ

津波防災の日▷雑の日

寄付

（10月3日）興南施は2万円を那覇市育英（同5日）金秀グル35万円を那覇市育英

新聞博物館見

（4日）うるま市立学校5年生118人



新報催し物案内

▶第40回全日本少年一大会 県大会 午前合開始＝豊見城市総合園陸上競技場、南風原森公園陸上競技場ほか

▶第11回おやじラフェスティバル（初日）後1時＝沖縄セルラーム那覇

▶第9回中部南地区球選手権大会 11月！月下旬＝浦添市民球場、湾市立野球場、吉の場、しおさい公苑、